

2023年11月15日

山名 啓雄 メディア総局長 11月定例記者会見 要旨

1. 衛星再編の周知について

(山名メディア総局長)

新しいBSチャンネルのスタートまで半月となりました。新しいチャンネル「NHK BS」と「NHK BSプレミアム4K」をスムーズにお楽しみいただくため、現在さまざまな取り組みを行っております。今日は、新たに決まった特集番組の内容や、お気に入りの番組がどのチャンネルで放送されるかを調べるができる検索サイトができましたので、ご紹介します。

これまで慣れ親しんできたチャンネルが変更されるので、疑問に思われる視聴者の皆さまも多いと思います。そうした疑問を少しでも解消していただくためには、放送に詳しい記者のみなさまのご協力は欠かせないと考えております。ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

新しい衛星放送のポイントは3つです。1つ目は、特集番組や定時番組、スポットでの周知を徹底して行っていきます。

先月の会見で、関連する番組を紹介しましたが、新たに決まった番組は、現在のチャンネルでの放送が最後となる11月30日の特集番組です。

番組のタイトルは、「のこり3時間！BSプレミアムがあしたから引っ越しします SP」(仮)で、BSプレミアムでは午後9時から、午後10時40分からはBS1と連動して放送します。BS放送を支えてくださっている人気番組の出演者と共に、懐かしい初回放送などアーカイブ映像も交えながら、番組の歩みや舞台裏をお楽しみいただく番組です。

放送時間は12月1日午前0時10分まで、ちょうど引っ越し瞬間の午前0時を生放送で迎えます。引っ越すとチャンネルはどうなるのか、新BSに生まれ変わるその瞬間をお楽しみください。

取り組みのポイント2つ目は、特設ホームページについてです。ホームページ(NHKオンライン)にお探しの番組がすぐに見つかる[検索ページ](#)を新設しました。

BS放送というページの中に、「番組のお引越し情報はこちらから」というバナーがあります。そこをクリックすると、検索ページが出てきます。番組名を「あいまい検索」する事もできますし、BSは、番組名でなく、「視聴習慣のある曜日や時間帯で覚えてくださっている」方も多いので、曜日や放送時間で検索できる機能も付けました。

検索ページリンク:<https://www.nhk.or.jp/bs/search/>



(次ページあり)

ポイントの3つ目は、「103チャンネルでの周知」です。103というのは、現在、BSプレミアムに割り当てられているチャンネルの番号です。現在のBSプレミアムは、2011年4月の放送開始以来、12年にわたりお楽しみいただけてきました。来月1日から停波するまでの4か月間は、「番組の移設や停波を丁寧に説明、周知するためのチャンネル」として活用するため、BSプレミアムではなく103チャンネルと呼びます。

周知の方法は、番組の行き先やリモコン操作の情報を画面に大きく上乗せします。ベースとなる画面は上段の「BSプレミアム4K」の番組をハイビジョン画質に変換して同時放送するパターンと下段のような風景映像などを流すパターンがあります。ご案内する内容などは、今後、視聴者のみなさまからの声を踏まえて変更するといった、柔軟な対応をまいります。

またスポット枠と呼んでいる短いお知らせは多くの皆さんが目に見えるように、総合テレビを含め、様々な番組の前後で行っていきます。

このように特集番組や検索ページ、103チャンネル、スポットなどで、周知に努めてまいります。

最後に、先ほど説明したBSプレミアム・103チャンネルの番組が、新BS・101チャンネルに引っ越すことに伴って、録画予約の変更を忘れずにしていただくため、方法などについて[報道資料\(リンク\)](#)に詳しく記載しております。ぜひ、参考にしてください。

2. 年末年始のおすすめ番組について

(山名メディア総局長)

年末年始のおすすめ番組についてお伝えします。

今年も定時番組や反響の大きかった番組のスペシャル版、そして、アンコールの声をいただいている番組の集中編成など、視聴者の皆様の「もっと見たい、もう一度見たい」にお応えするラインナップにしました。その中からおすすめの番組を放送波別、日付順に、ご紹介します。

まずは、総合テレビです。12月27日に『カテリーナが見つめた戦禍の故郷(こきょう)』を放送します。ウクライナ出身でNHKのディレクター・カテリーナが5年ぶりに故郷に戻り、両親や同級生と再会しました。彼女がそこで感じたことをセルフドキュメンタリーという手法で表現することで、これまで日本では伝えきれていない戦禍のウクライナを描きだします。

続いては、8月に放送して大きな反響を頂いた『ファミリーヒストリー 草刈正雄』の特別編です。この番組の取材で初めて父が10年前まで生きていたことを知った草刈さんは父方の親族に会いたい気持ちを抑えきれずスタジオ収録後に渡米しました。特別編では、アメリカ滞在中の濃密な時間を余すところなくお見せします。草刈さんが抱えていた父親に対する長年の葛藤を近くで感じていたという長女の紅蘭さんが語ることばにもぜひ耳を傾けてください。

12月30日には恒例の「ドキュメント72時間 年末スペシャル」をこどもも放送します。トップ10がどうなるか、ご期待ください。

(次ページあり)

ドラマでは去年春に放送し、今なおご好評頂いている「正直不動産」のスペシャル版を1月3日に放送します。1月9日からスタートする「正直不動産シーズン2」につながる完全新作の内容となっています。このスペシャル版やシーズン2をさらにお楽しみいただくため、お正月には「正直不動産シーズン1」の全10話を一気にアンコール放送します。

Eテレでは親子で楽しめる番組として、12月30日に『怖い絵本』のスペシャル版を放送します。作家の京極夏彦さんと、この番組の第1回に登場した俳優の、のんさんが「怖い」とは何かについて語り尽くします。

続いて来月から新しくなる衛星波についてです。BS放送の新しいチャンネルを知っていただくため、12月30日にNHKBSで放送する「決戦！関ヶ原VR」など「歴史」や「ドラマ」「スポーツ」「自然」といった、衛星で人気のジャンルを扱った番組をテレビがよく見られる年末年始に編成します。

また、BSと言えば大リーグ中継です。今年は大谷翔平選手が日本選手初のホームラン王を獲得するなど、大リーグ中継や関連番組が大変よく見られました。来月30日にNHKBSで放送する『ワースポMLBスペシャル』では NHK 野球解説者の井口資仁さんとともに2023シーズンをじっくり振り返ります。

1月7日から始まる大河ドラマ『光る君へ』の主役は紫式部で、女性が主役の作品は7年ぶりとなります。そんな大河ドラマをより楽しんでいただくため、放送日時は調整中ですが『大河ドラマ名場面スペシャル 歴史に名を刻む女性たち』と題して、NHKBSとNHKBS プレミアム4Kでは2時間サイズ、総合では30分で放送します。

高精細映像が特徴のNHKBSプレミアム4Kでは、自然番組「超貴重映像で迫る！イリオモテヤマネコ進化のミステリー」を元日に放送します。沖縄県の西表島(いりおもてじま)にわずか100匹ほどしか生息していないといわれているイリオモテヤマネコの進化の謎に迫る番組です。

4Kならではの迫力ある映像で貴重な瞬間を撮りだめてきました。見たことのない世界が広がっていますので、ぜひお楽しみください。

このほか、ラジオでは、ラジオ第1で「上白石萌音の“もねがたり”2023」を来月26日に、FMで「日野皓正 魂が放つ音」を大晦日に放送します。

また、NHKプラスでは、大河ドラマ『光る君へ』関連など、多彩なプレイリストでみなさまが見たい番組をすぐに見つけられるようにしていきます。

年末年始は、さまざまなジャンルの特集番組を放送します。試写会や取材会を計画している番組もありますので、ぜひ取材していただければと思います。

(以上)